なばき

みんな輝き、笑顔いっぱい

かしこい子　がんばる子　やさしい子　郷土を愛する子

学校だより　NO．１　令和5年4月6日　白子町立南白亀小学校　4月

祝１５０周年～ともに育てよう みんな輝き 笑顔いっぱいの なばきっ子～

今年度、南白亀小学校が誕生して１５０年を迎えることになりました。この記念すべき節目の令和５年度が始まりました。お子様のご進級、おめでとうございます。今年度は、１０日の入学式で新１年生１５名を迎え、全校児童１２５名でスタートします。夢と希望に満ちた子どもたちの期待に応えることができるよう、新しい感染防止対策を行いながら、充実した教育活動を推進していきます。

さて、南白亀小学校では、「郷土を愛し、確かな学力と豊かな心を持った、たくましく生きる児童の育成」を学校教育目標とし、「ともに育てよう みんな輝き 笑顔いっぱいの なばきっ子」というスローガンを設けました。「みんな輝き」とは、子ども一人一人がいろいろなことにチャレンジし、自分の良さや可能性を伸ばしてほしい、「笑顔いっぱい」とは、友達を笑顔にする思いやりの心を育んでほしいという願いを表しています。そして、一人一人が「力を発揮できた」「今日も楽しかった」と、日々「満足の下校」ができる学校を目指します。

１５０周年という節目に、学校・家庭・地域のより一層の連携・協力による教育活動の充実を図りたいと考え、本年度から新たに「ともに育てよう」という言葉を加えました。保護者と地域の皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。

学校教育目標

「郷土を愛し、確かな学力と豊かな心を持った、たくましく生きる児童の育成」

～ともに育てよう みんな輝き 笑顔いっぱいの なばきっ子～

《めざす児童像》

- よく考え、ともにのびる子ども　（【か】かしこい子）
- たくましく、未来を拓く子ども　（【が】がんばる子）
- 心やさしく、たすけあう子ども　（【や】やさしい子）
- ふるさとに誇りをもつ子ども　（【き】郷土を愛する子）

《めざす学校像》

- ふるさとを愛する子どもを育てる学校
- わかる授業を実践する学校
- 安全で生き生きと活動できる環境の整った学校
- 教職員にとって「働きがいのある」学校

《めざす教師像》

- 人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教師
- 社会の変化に主体的に対応できる高い向上心を備えた教師
- 児童の成長と発達を理解し、悩みや思いを受け止め、支援をできる教師
- 幅広い教養と、学習指導の専門性を身につけた教師
- 高い倫理観を持ち、心身ともに健康で、明朗快活な教師